

■コメント

新型コロナウイルス感染症

第44週に13件の報告があり、新規感染者数は低い水準で推移しています。引き続き、手洗いやマスク着用、換気などの基本的な感染防止対策を徹底しましょう。また、年末にかけて会食の機会が増加します。これまで会食の場でクラスターが発生した事例が報告されていますので、会食を行う際には感染防止対策を徹底しましょう。

新型コロナウイルス感染防止対策～会食時に注意するポイント～

感染対策が徹底されている飲食店を選びましょう。

- ・ 座席の間隔が確保されている。または、パーティションが設置されている。
- ・ 手指の消毒が徹底されている。
- ・ 食事中以外のマスクの着用が推奨されている。
- ・ 店内の換気が徹底されている。
- ・ 広島積極ガード店ゴールド認証店などを利用しましょう。

会食時に対策を徹底し感染リスクを下げましょう。

- ・ ①少人数・短時間で
- ・ ②なるべく普段一緒にいる人と
- ・ ③深酒・はしご酒はひかえ、適度な酒量としましょう。
- ・ お互いの正面や真横を避け、斜め向かいに座りましょう。
- ・ 箸やコップは使いまわさず、一人ひとりで使いましょう。
- ・ 飲食する時だけマスクを外し、会話の際にはマスクを着けましょう。



【参考】

・ 感染リスクが高まる「5つの場面」感染拡大防止特設サイト(内閣官房)
<https://corona.go.jp/proposal/>
 ・ 広島積極ガード店ゴールド認証制度について(広島県)
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/inshokutaisaku/inshokusekkyoku-gold.html>

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィリ	インフルエンザ	-	-	0.30		小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.18	
小児科	咽頭結膜熱	2	0.08	0.33		眼科	RSウイルス感染症	1	0.04	0.45	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	0.33	1.49			急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
	感染性胃腸炎	57	2.38	5.00	→		流行性角結膜炎	-	-	0.43	
	水痘	1	0.04	0.48		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	25	1.04	1.24	↓		無菌性髄膜炎	-	-	-	
	伝染性紅斑	-	-	0.19			マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.17	
	突発性発しん	8	0.33	0.30			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	ヘルパンギーナ	16	0.67	0.27	↘		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	

急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	2	76	70歳代、90歳代
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	17	40歳代・O157
5	梅毒	3	85	40歳代・2人、50歳代・1人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	感染症																			
		インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎	
第40週		-	1	5	48	1	25	1	6	39	-	1	-	5	1	-	-	-	-	-	-
第41週		-	2	6	45	3	38	1	5	44	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-	-
第42週		1	-	8	53	3	67	-	6	56	-	2	-	5	-	-	-	-	-	-	-
第43週		-	4	12	57	1	64	1	5	27	-	1	2	8	-	-	-	-	-	-	-
第44週		-	2	8	57	1	25	-	8	16	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
第40週	広島市	-	0.04	0.21	2.00	0.04	1.04	0.04	0.25	1.63	-	0.04	-	0.63	0.14	-	-	-	-	-	-
第41週		-	0.08	0.25	1.88	0.13	1.58	0.04	0.21	1.83	-	0.25	-	0.25	-	-	-	-	-	-	-
第42週		0.03	-	0.33	2.21	0.13	2.79	-	0.25	2.33	-	0.08	-	0.63	-	-	-	-	-	-	-
第43週		-	0.17	0.50	2.38	0.04	2.67	0.04	0.21	1.13	-	0.04	0.25	1.00	-	-	-	-	-	-	-
第44週		-	0.08	0.33	2.38	0.04	1.04	-	0.33	0.67	-	0.04	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-
第42週	全国	-	0.09	0.49	2.24	0.07	1.62	0.01	0.37	0.71	0.04	0.36	-	0.21	0.01	0.02	0.02	-	-	-	-
第43週		-	0.10	0.60	2.61	0.08	1.52	0.02	0.34	0.61	0.04	0.30	0.01	0.19	0.01	0.02	0.02	-	-	-	-

■広島市における新型コロナウイルス感染症の発生状況(確定日で集計)

【第44週(11月1日~11月7日)】

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	合計
0	2	1	1	0	2	1	4	2	-	13

【累計報告数(11月7日)現在】 ※2020年からの累計報告数です。

10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	非公表	合計
648	1,185	3,223	2,070	2,065	1,645	989	750	543	67	13,185

「風邪かな?」と感じたら、かかりつけ医や
コールセンター(積極ガードダイヤル)TEL:082-241-4566 に連絡・相談しましょう。

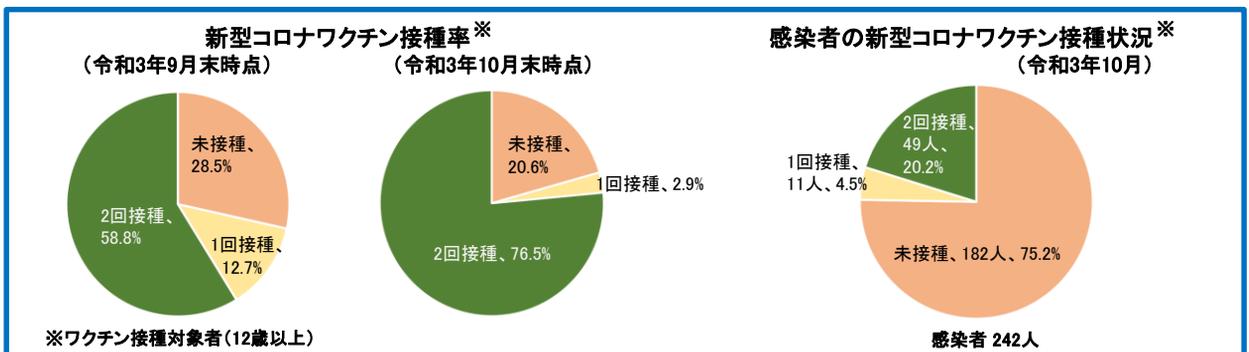
* 新型コロナウイルス感染症に関する最新の発生状況、相談窓口等については、広島市ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する情報(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>)」からご確認ください。

【参考】広島市の新型コロナワクチンの接種状況について

広島市民(12歳以上)のワクチン2回接種率は、9月末で58.8%、10月末で76.5%となっています。一方で、10月の感染者242人の内訳では、ワクチンを2回接種している方の割合は20.2%と低い割合となっています。

新型コロナワクチンは、新型コロナウイルス感染症の発症を予防する効果があり、また、重症化を予防する効果も期待されています。

新型コロナワクチンの2回接種がお済みでない方は、接種のご検討をお願いします。



【詳しくは、以下をご覧ください】

・新型コロナウイルス感染症に関する情報(広島市) <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/108656.html>

・新型コロナウイルスワクチンに関する情報(広島市) <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/206315.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp